



新体制の発足について 新理事長 中谷武雄

国際文化政策研究教育学会の皆様。しばらく途絶えておりました学会通信を再開させていただきます。中断を深くお詫びします。

今回は学会体制の再建、新体制の発足についてです。

本学会は昨年、7月29日付で日本学術会議より、日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けることができました。学界組織として社会的な承認を得て、新たに第1歩を踏み出すことになりました。学術会議より学会名鑑の公開の要請も受け、広く情報を発信し、公開していくことが求められるようになりました。

従来、学会HPおよび学会名鑑には、申請時に記載した2016年の学会組織体制や活動状況を掲載してきました。学会運営につきましては、2016年に学会総会を開催し、役員選挙を実施しました。それ以降学会行事や学会誌の発行は継続してきましたが、しばらく運営体制が機能していませんでした。また会長の池上惇先生から体調のこともあり、会長交代の意志が強く示されました。こうした事態のもとで、新体制を発足させるために役員会や総会の早期開催が必要でありましたが、あいにくのコロナ禍のためにままなりません。役員会や事務局の執行力量の不足ゆえに、こうした事態が生じたことにお詫び申し上げます。

そこで、2016年の役員の皆様とメールで相談し、役員継続の意思、新規補充について相談し、下記のような新体制移行を確認していただきました。皆様にお知らせするとともに、HPも掲載したいと考えています。ご了解下さい。

現在は中谷武雄、金井萬造、冨澤公子、白石智宙の4名で事務作業を進めています。早々に役員会、編集委員会などを開催し、新体制のもとで活動を進めていきたいと考えています。皆様のご支援をお願いします。

表1: 国際文化政策研究教育学会新体制(2022~2024)

名誉会長（理事）	池上 惇（京都大学名誉教授）
理事長（会長）	中谷 武雄（元京都橘大学教授）
理事（副会長）	金井 萬造（立命館大学特任教授）
理事（副会長）	十名 直喜（SBI大学院大学客員教授）
理事（常務理事）	冨澤 公子（立命館大学講師）
理事	池田 清（元神戸松蔭女子学院大学教授）
理事	倉橋 弘美（京都女子大学講師）
理事	小林 俊和（大阪商業大学講師）
理事	佐々木 雅幸（大阪市立大学名誉教授）
理事	シャピロ、ハーヴィ（大阪芸術大学名誉教授）
理事	白石 智宙（立教大学助教）

理事	多田 憲一郎（鳥取大学教授）
理事	徳永 高志（慶應義塾大学大学院講師）
理事	戸崎 肇（桜美林大学教授）
理事	西堀 喜久夫（愛知大学名誉教授）
理事	藤岡 純一（関西福祉大学名誉教授）
監事	櫻井 重康（元同志社大学人文学研究所嘱託研究員）
監事	三宅 諭（元国際高等研究所参与）

編集委員会	荒木一彰 池上惇 池田清 倉橋弘美 白石智宙 十名直喜 冨澤公子 中谷武雄 藤岡純一
-------	-----------------------------------------------

今後の予定

6月18-19日(土・日) 京都文化資本アカデミー公開講座 詳細は間もなく学会 HP に

9月1日 『国際文化政策』第14号、発行

9月10-11日(土・日) 文化政策セミナー開催予定(日程確定)

学会宛献本

古武博司:尾上瑞宝監修・冨田良雄著『一閑張と京都歴史ロマン』2022年3月、あおぞら印刷

金井萬造:森井淳吉編著『過疎山村の変貌:高知県の場合』地域産業総合研究所、2022年3月24日

池上惇:日本労働者協同組合連合会編『〈必要〉から始める仕事おこし:「共同労働」の可能性』岩波ブックレット1059、2022年2月4日

晃洋書房:枝川明敬『文化政策の論理と芸術支援』晃洋書房、2022年3月20日、3200+税

内藤史朗:榕樹会『榕樹文化』75/76、2022年4月1日

文献情報

池上惇「現代産業における融合と分業—工場法・公害防止法・循環促進法を手掛かりとして」総合学術データベース:時評欄(70) 2022/02/07

池上惇「高校生か金融を学ふとは」総合学術データベース:時評欄(71)2022/04/20

池上惇「経済安全保障推進法案と経済界」総合学術データベース:時評欄(72)2022/04/20

池上惇「杉本栄一のマーシャル研究」総合学術データベース:時評欄(73)2022/04/20

津上俊哉「ウクライナ危機の先に待つもの」総合学術データベース:時評欄(74)2022/04/20

綾野浩司「歴史に学ぶことは、緊急の課題」総合学術データベース:時評欄(75)2022/04/20

白石智宙「農山村の内発的発展と財政:林業・木材産業をケースに」 小山大介・森本壮亮編著『変容する日本経済:真に豊かな経済・社会への課題と展望』鉱脈社、2022年3月、第9章

学会誌『国際文化政策』

次号(第 14 号)は、掲載予定原稿が整い、編集作業に入りました。9 月の発行を目指しています。

学会誌の投稿について

皆さまの原稿をお待ちしています。これからのご投稿は第 15 号での扱いとなります。第 15 号は、10 月末締切り、来年、2 月発行を目指しています。よりよい成果発表のメディアになることを目指して、学会新体制のもとで編集委員会も再編、拡充し、発信情報の高度化を進めます。現在投稿規定、執筆要領などの整理も進めています。ご投稿予定の方は前もって事務局にお知らせいただくと幸いです。修正作業が完了次第、規定や要領を公表します。より多くの方から玉稿をお寄せいただき、掲載が可能となるように、字数制限厳守方もよろしく願います。迅速な選集作業を進めるために、これらに則って執筆をお進めいただくようお願いいたします。

発信元 国際文化政策研究教育学会

600-8433 京都市下京区高辻室町西入る繁盛町 290 番地 旧成徳中学校 2 階

電話 075-354-9510. ファックス 075-354-9520

E-mail icp-educationアット org